



国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー
Mark Daniel Maloney

国際ロータリー第2530地区ガバナー 芳賀 裕

福島南ロータリークラブ 会長 鈴木 光一 幹事 菅野 良二
目標「奉仕の心で人との繋がりを大切にしよう」

会員/73名 出席/51名 出席率/69.86%

メイクアップ/22名 修正/73名 修正後率/100.00%



例会が再開されて2回目になります。コロナウィルス対策としていつもより広い会場を使用し、扉を開放、さらに各テーブルにはアクリルの仕切板を設置しました。クーラクー・リアンテ様のご配慮に感謝いたします。



会長挨拶 鈴木 光一 会長



初めに、本日の来訪者を紹介いたします。前年度の米山記念奨学生でした、邸晶晶(テイ・シヨウシヨウ)さんです、コロナの関係でなかなか故郷に帰れなく当クラブの鈴木洋子会員の事業所でアルバイトをしながら面倒を見て頂いております。予定では6月21日に帰国出来るようですので福島で学んだ事を今後の仕事に活かして頂ければと思います。後ほどご挨拶をお願い致します。

RC6月は親睦活動月間となっておりますが、コロナ感染対策で3密ということで本来の親睦活動が中々出来ずにもどかしさを感じているところです。

国際RCの親睦活動にはどんな活動が有るのか紹介してみたいと思います。

クラブに入会し、親睦を深めるには生涯にわたる友情を築く機会の一つとして、**ロータリー親睦活動グループ**があります。これは、共通の趣味や職業を持つ全世界のロータリアン、配偶者、ローターアクターが集まり、親睦を深めるグループです。分野は多岐にわたり、テニス・ゴルフ・マラソン・絵画・料理・ワイン・スキューバダイビング・自動車・オートバイ・自転車・ジャズ・コンピューターなど、世界では計64のグループがあり、行事・コンテスト・会合を通じて、クラブや地区、さらには国境を越えた交流を楽しめるだけでなく、毎年、ほぼ半数のグループがロータリー国際大会に参加し、友愛の家での資料や活動内容の展示など、非公式関連行事を開いてともに活動し仲間との親睦を深めているようです。

中には、趣味や職業を生かして奉仕活動を行っている例もあり、ポルトガルのフードバンクに冷蔵輸送用のトラックを寄贈したグループ、ロータリークラブと協力してタンザニアの恵まれない地域の人々のために奉仕プロジェクトを実施したグループもあり、

